

令和
五年

謹賀
新年



明けましておめでとございます。皆様方におかれましては、夢と希望に満ちた令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、皆様には日頃から町政に対する深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年10月に開催されました「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」には、残念ながら本町からの出品は叶わなかったものの県共では4つの部門に出品され、それぞれが高い評価を得たことを大変嬉しく思っております。更に関係各位の長期間に渡るご苦勞が実り鹿児島県が見事「和牛日本一」の栄冠に輝きました。関係者の皆様にご心よりお祝い申し上げますとともに、本町並びに本県畜産業の更なる発展をご期待申し上げます。

また、令和2年に開催される予定であった「燃ゆる感動かごしま国体」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和5年に「特別国民体育大会」として51年ぶりに鹿児島島で開催されることになっております。本町においてもビーチバレーボール

とドッジボールの大会が開催される予定でございますが、参加者はもちろんのこと町民の皆様にとっても素晴らしい思い出に残る大会になることを願っております。そして大会終了後も全国各地から再び本町を訪れていただき、交流人口や関係人口の増加に繋がることにも期待を寄せております。幸いにして、本町には「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」や「東九州自動車道の野方IC・大崎IC」等の施設も整備されておりますのでそれらの効果を最大限に活用して「スポーツ・観光振興」にも更に力を注いでまいりたいと考えております。

次に、地球規模での気候変動の深刻化を背景に、世界各地で脱炭素化の取り組みが進んでおりますが、我が大崎町においては「大崎町衛生自治会」を核とした「資源ごみリサイクル」の取り組みが注目されております。また、これを起点とする持続可能な開発目標（SDGs）においても「大崎町SDGs推進協議会」を核とした「企業版ふるさと納税」の取り組みが先進自治体としての評価を得て